科目ナンバリング	U-LAS05 10009 LJ23						
授業科目名 <英訳>	地域地理学 Regional Geography			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授　久木元　美琴		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	地域・文化(基礎)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	火2	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

地誌学は地域に関する総合的な科学であり，地域の多様な地理的条件とその相互関係から地域の事象や地域的な差異を明らかにするものである。本授業では、世界の諸地域の自然環境と人文環境を取り扱う．教科書や地図を活用し，統計資料や現代的な諸課題に関する資料等も補いながら，諸地域の特徴と国際関係，日本との関係について多角的に学ぶ。これを通じて、世界の諸地域の多様性や相互関係、現代生じている様々な諸課題について地域概念や空間スケールに着目しながら考察できるようになることを目的とする。

[到達目標]

世界の諸地域の位置や自然・人文環境に関するそれぞれの地域の特性や共通性およびそれら地域のつながりやその変化を理解する。現代世界の諸課題について地域概念や空間スケールに着目しながら説明できるようになる。

[授業計画と内容]

時事動向や受講生の理解度・関心によって順番・内容を変更することがある。

第１回　授業の概要：地誌学とは何か、地域概念
第２・３回　アフリカ
自然環境と産業、植民地支配の影響、資源と紛争、「アフリカ」の多様性
第４・５回　西アジア
地勢と自然環境、民族・宗教、国際関係とイスラム社会の多様性
第６・７回　ヨーロッパ・ロシア
地勢と自然環境、民族・宗教、西欧・地中海沿岸、東欧・北欧、ＥＵの変化
第８・９回　アングロアメリカ
自然環境と産業、都市と移民社会
第10・11回　ラテンアメリカ
地勢と自然環境、農業、ブラジルの経済成長、都市・社会問題
第12・13回　東南アジア・南アジア
地勢と自然環境、東南アジア・南アジアの民族・社会制度、自然災害・環境問題
第14回　東アジア
地勢と自然環境、日本の地誌
第15回　フィードバック

[履修要件]

特になし

地域地理学(2)へ続く↓↓↓

地域地理学(2)

[成績評価の方法・観点]

平常点100%
内容のまとまりに応じて小レポートまたは小テストを課し、その合計点で成績評価を行う。課題・テストは講義で取り扱われたテーマに関する理解とそれを表現する力を測るものとする。

[教科書]

授業中に指示する

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

予習：地図帳で当該地域の位置や地勢、疑問点や関心のある個所を確認しておく。
復習：授業の資料やノートを見直す。小レポートの作成。

[その他（オフィスアワー等）]

地図帳（中学・高校の時に使用したものなど）、3色程度の色鉛筆やカラーマーカを受講時に持参すること。